

フリーランス失業に保険!?

いつもお世話になっております。

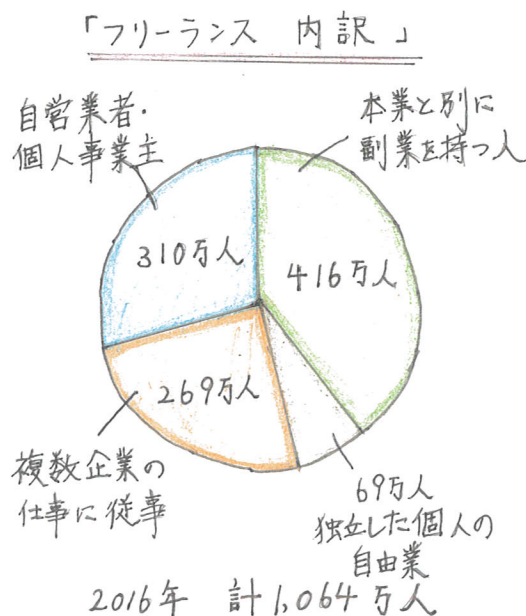
政府が特定企業に属さずに働く「フリーランス」を支援するため、失業や出産の際に所得保障を受け取れる団体保険を創ろうとされています。損害保険大手と商品を設計し、来年度から民間で販売してもらうとのこと。

フリーランスは、複数の企業と特定業務で契約したり、個人事業主として働いたりする働き方を指します。ITの進化で米国などでは急増しており、日本でも増えてきているようです。ある会社のデータでは、2016年で1,064万人にも達しています。

また、政府が進める「時間・場所・契約にとらわれない、多様で柔軟な働き方」の1形態として、フリーランスは介護や育児中の方にも働きやすいスタイルと考えられています。

日本では企業の正社員等として働いていない人は、雇用保険や社会保険、労災保険といった社会保障制度が手薄な面が大きなリスクでしたが、この保険により、不安は大きく低減されることになりそうです。

労働者にとって「フリーランス」という働き方の選振が容易になり、自社に労働者を繋ぎ止めるため、企業にはより一層の努力が求められるような時代になるかもしれません。



メールマガジン配信希望の方は下記のメールアドレスまでご連絡くださいませ。